

アカシア探検隊

トボツ、ボツ、ボクらはアカシア合唱だぁーん、じやなかった、ト探偵だぁーん。

ということ、今回われわれ探偵団は、今回の広島国体選手団総監督として見事優勝を飾られ、また2002W杯サッカー開催にむけ精力的に活躍されている、50回卒の野村尊教氏（広島県サッカー協会専務理事・チチヤス乳業社長）に単独・独断インタビューを敢行した。

メインテーマは、

△ヨーグルトはなぜ固まり、プリンとはどう違うのっ？！▽である。

（探） まずは、今回の広島国体優勝おめでとうございます。

（尊） 最高の気分でしたね。

選手・役員諸君を信じていましたし、彼等の努力の賜です。

（探） 次は2002W杯サッカーにむけ、お忙しくなる訳ですが。

（尊） ご存じのとおり、日韓共同開催ということになりました。これに至る経緯の内容には様々あり、一言では言い

尽くせません。二カ国開催というのは初めての事であり、運営をどうするのか、国内開催地をどう絞り込んでゆくのか等、課題は山積んでいます。しかし日本で開催される運びとなった以上、ベストを尽くそうと決心しています。

（探） 広島での開催がどうなるのかが気になりますか？

（尊） まだ予断を許しませんが、実現に向け最大限の努力をしていきますし、必ず出来ると信じています。



野村尊教氏

（探） チチヤスのヨーグルトの様に、まるやかに固まっているんですね。

（尊） ……

ヒロシマは、人類は一瞬にして自らを滅ぼすことができる事を多くの犠牲を払って証明しています。その広島で、人種・宗教・言語・文化等を超えて平和的共通ルールのもとに世界中を熱狂と感動に包み込むW杯サッカーが開催されるとなれば大変意義深いと思います。

（探） なにか画期的なアイデアが

おありになるそうですが。

（尊） 広島開催と共に、世界恒久平和希求の為の「ピースセレモニー」を提案しようと思っています。即ち、世界で最も支持されるスポーツ、サッカーの最大イベントであるW杯サッカーを世界平和の象徴と位置付け、毎回その開催にあたり広島市の平和の灯をW杯サッカーの聖火として採火する儀式を行うというものです。世界の代表が広島に集まり、これから平和を願ってW杯サッカーを行う事を誓うのです。

（探） うーん。なんと素晴らしいアイデアですね。

（尊） まあ、広島出身のものしか考えつかんことじゃね。

（探） 話題かわって、アカシア会の皆さんにメッセージを。

（尊） 若い皆さんに頑張つて欲しいですね。特に30〜40代の人達の活躍に期待しています。アカシア会というのは素晴らしい同窓会ですから。

紙面の都合上、ヨーグルトはなぜ固まり、プリンとはどう違うのかは（できれば）次回報告したいと思います。

53回 滝沢 尚代

73回 谷口 公啓

（取材11月22日）